

「給帳ってなんだ？ ー福井藩士の名簿ー」

開催要項

1 展示概要

「給帳」とは、歴代藩主ごとに作成された藩士名簿であり、禄高順に配列されたものや出身地が記されたものなどがあります。この給帳を活用することで、福井藩における家臣団の構成とその推移がよくわかります。

本展示では、江戸時代前期（藩祖秀康から吉品代まで）の「給帳」の概要とこれらを活用した福井藩士研究の事例を紹介します。

2 会期・場所

令和2年6月26日（金）～8月26日（水） 福井県文書館閲覧室（観覧無料）

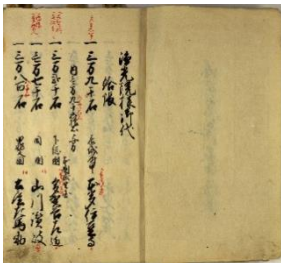
3 主な展示資料

- ・初代 結城秀康代「源秀康公御家中給帳」
「秀康第一の重臣」と称される多賀谷左近の掲載箇所
- ・二代 松平忠直代「源忠直公御家中給帳」
真田信繁を討ち取った西尾仁左衛門の掲載箇所
- ・三代 松平忠昌代「隆芳院様御代給帳」
高田から随従した永見志摩守の掲載箇所
- ・四代 松平光通代「源光通公御家中給帳」
大谷吉継の孫である大谷助六の掲載箇所
- ・六代 松平綱昌代「源綱昌公御家中給牒」
のちの「貞享半知」により福井藩を離れる力丸十兵衛の掲載箇所
- ・七代 松平吉品代「探源院様御再勤後給帳」
上記十兵衛とは別系統である力丸又左衛門の掲載箇所

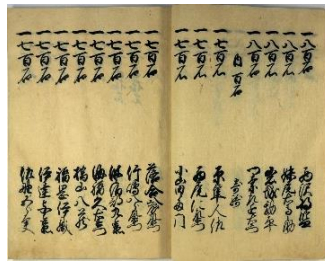
* 藩主の代数には忠直の子光長は含めていない。

* 五代の給帳は伝来が確認できない。

4 展示資料の例



「源秀康公御家中給帳」



「源忠直公御家中給帳」



「源光通公御家中給帳」

福井県文書館では、資料のデジタル化とインターネット上での公開を進めています。令和6月3日には、福井藩史研究や先祖調べに役立つ「給帳」のデータセットを当館ウェブサイト内で公開しました。